

# ベイ★キッズ

横浜子育て応援マガジン

ベイ★キッズ

FREE  
2023 WINTER  
vol. 047

PTAを前向きに

02 | PTAでよくある困りごと  
変化していくPTA  
ママの健康応援プロジェクト

03 |  
まちすき  
絵本作家・イラストレーター  
東郷なりささん  
身近でできるSDGs  
子育てワイワイレディオ

冬のお届け便  
カンキツ類  
パパと遊ぼう  
よこはま子どもカレッジの  
名物せんせい

04 |  
子どもと一緒に楽しもう  
野鳥観察

### Credit

スタッフ:東恵子 船本由佳  
ベイ★キッズみなとくらす:本田真弓 成ヶ澤美也子  
デザイン:川本智子  
協力:あそびい横浜 横浜市子ども植物園

写真:菅原康太



●編集・発行/ベイ★キッズ編集部[NPO法人シャーロックホームズ] 〒220-0002 横浜市西区南軽井沢18-1-110 TEL.045-324-5033 FAX. 045-548-4514  
http://baykids.jp info2@baykids.jp \* 情報提供や広告掲載に関するお問い合わせは上記まで。 \* 紙面の無断転載を禁じます。

## PTAってなんだろう?

子どもの小学校でPTA役員をやっていたときに「どうしてPTAって、みんなイヤイヤやってるんだろう」と思って調べてみました。すると、義務感でやっているとか、負担が大きいか、もっと簡素化してほしいとか、いろいろなネガティブな状況が見えてきました。また、今や7割が共働き世帯であるにもかかわらず、圧倒的に母親に負担が偏っていることもわかりました。こんな状況では、家で子どもの前で愚痴ってしまったり、夫婦でケンカになってしまっているのでは…と気になりました。

PTAはParent-Teacher Associationの略で、保護者と先生が力を合わせて子ども達の学校生活を支えるための団体で、学校ごとに組織されています。しかし近年、コロナの影響もあり、保護者の環境も多様化していく中、これまで通りのスタイルではPTAの継続が難しい地域や学校も出てきています。PTAの活動は各学校の規模やメンバーによっても様々です。負担軽減や効率化など、工夫しているPTAもたくさんあります。PTAを変えるのは勇気と労力がいるますが、他校での例や、正しい情報などがあれば、取り組みやすくなるのではないのでしょうか。

## コロナをきっかけに

2020年の春、一斉休校があった時期にPTAの役員をしていたのですが、入学しただけで誰とも会えない1年生があまりにかわいそうで、ZOOMを使って交流会をやりたいと学校に働きかけたことがありました。やはり学校主導では難しいと言われたのですが、PTA主催であれば、ということで実施しました。オンライン越しでしたが、子ども達は同級生と交流できましたし、元気な様子を見ることもできました。一番よかったのは、校長先生にオンラインの良さを知ってもらえたことです。結果、オンライン朝の会や、学校説明会のYouTube限定配信など、色々なことのオンライン化が実現しました。PTAの保護者講習もオンライン開催にしたところ、普段日中には学校に行けない保護者も見ることができたと好評でした。

コロナをきっかけに私が役員を務めていたPTAでは、様々なことのオンライン化が進みました。この時、PTAが一步踏み出すことで学校も変わるかもしれない、と実感しました。そして、保護者がPTAに前向きに参加して、保護者ならではの視点を活かすことができれば、子ども達の学校生活をもっと豊かにすることができるのでは、とも思っています。

### ◆お話を聞きした人

増島佐和子さん 合同会社さかせる代表社員・双子の親  
PTA支援サービスPTA'Sを2020年11月からスタート  
https://ptas.site/

PTAをたすける  
PTA'S  
ピータス



小学校入学前にPTAのことを知っておこう  
負担が大きい? めんどくさい? 学校のことを知るチャンス?

コロナをきっかけに変革が進んでいる  
PTAのコト、お教えします



## PTAの効率化

負担さえ軽ければ、無理矢理でさえなければ、子ども達のためにサポートするのが嫌な保護者はいないように思います。職種や男女関係なく、子どものために何かサポートしたいという気持ちだけで、参加できる体制だといいですよね。そのためには、忙しくても参画できるPTAにならないといけません。PTAの効率化がキーになります。

PTA'S(ピータス)は、PTA業務のアウトソースをサポートするマッチングプラットフォームです。PTAといえば、行事の警備や見守り、資料の作成・印刷、掃除や消毒など、多岐に渡る業務を行っています。細かくみると、PTAがやらなければならないこと?と思う作業もあります。そこでサイトでは「印刷」「清掃」「警備」「IT導入支援」「記念品」「制作」など、業務を12に分け、それらを請け負ってくれる企業や団体を紹介しています。PTAの作業をアウトソースすることに抵抗感を感じる方もいると思います。けれど、保護者がやるよりも、その道のプロである企業に依頼した方が、むしろ質が高くなる作業はたくさんあります。そういった作業は企業に任せて、保護者にしかできない、子ども達のために必要なことや、保護者自身も楽しいと思える活動に、時間と労力を集中させるべきだと考えています。

## 保護者の視点を活かして

PTA'Sをはじめ2年になりますが、「役員が決まらない」「任意加入に切り替えたい」「参加したくてもできない」など、本当に様々なご相談をいただきます。

そんな中、「PTAをまるごと外注したい」という相談を、何度か受けたことがあります。PTAのPはPearentのPです。実際の作業の部分を外注することはできますが、「何が子どものためになるのか」という保護者の視点を持った決定権者は必要です。それが無くなってしまったら、PTAではありません。なので、「PTAをまるごとアウトソース」は、承ったことはありません。

「外注してまでやらなきゃいけないなら、PTAなんて要らない」

「誰もやりたがらないんだから、PTAなんてなくせばいい」

という意見をよく耳にします。

でも私は、子ども達の学校生活に、PTA、すなわち保護者のサポートは必要だと思っています。コロナ禍での制限や先生不足といった環境下で、保護者だからこそその視点や、人間的なサポートは欠かせません。PTAの負担を減らし、保護者の視点が活かせる活動にシフトしていく転換期にきています。一人では難しいと思いますので、私たちのようなサポートサービスを是非活用してください



2面では、PTAでよくある困りごとについて紹介します。↓